

2023年3月のレコードコンサート

☆…【猫】猫が写っているジャケット⇒^・ω・^⇒ ♣…ジャズ・ビギナーにおすすめ

日	曜日	管理番号	ジャケット名	アーティスト	ひとこと	
1	水	—	休館日			
☆	2	木	12014	ア・ヤング・ファーズ・ソング	丸山 繁雄	81年にリリースしたファースト・アルバム。サンバからアフリカ民謡まで、全曲が聴き所な名作。
	3	金	09758	ヴィック・ディッケンソン・ショウケース		「中間派ジャズ」という言葉を定着させたといわれる傑作アルバム。53年録音。
☆	4	土	HR0467	イット・マイト・アズ・ウェル・ビー・ラヴ	アン・バートン	《記念日》1933年3月4日生
☆	5	日	02689	プレゼンティング・レッド・ミッチェル		スウィングなサウンドと鮮やかなテクニックを披露する57年録音の初リーダー作。
☆	6	月	05204	スピリッツ	リー・コニッツ	トリスターノ派のサル・モスカとともにレニー・トリスターノに捧げた一枚。71年録音。
	7	火	—	※展示入れ替え作業につき終日休館します。		
	8	水	—	休館日		
	9	木	04510	トーク・ザット・トーク	ジャズ・クルセイダース	ビッグバンドを加えて、目まぐるしく流れるように展開させるフュージョン作品。66年録音。
☆	10	金	02769	ザ・キャッツ		タイトルに沿った猫ジャケットが可愛い、プレスティッジ・オールスター・セッションの代表的な一枚。
	11	土	01706	いわな	宮沢 昭	バップの影響から抜け出しモーダルに展開していくスピリチュアルな演奏を収録した69年和ジャズ作。
			—	19:00～ ブルー・ウェーブ・ジャズ・フォーラム・レコードコンサート 『力強く躍動感あふれる歌と演奏』ルイ・アームストロング「プレイズ,W.C.ハンディ」		
☆	12	日	04659	クインシー・プレイズ・フォー・ブッシーキャッツ	クインシー・ジョーンズ	60年代当時にヒットしたポップス・ナンバーをちょっとヒネリを効かせたアレンジで聴かせる一枚。
	13	月	01446	オール・ライト!	鈴木 勲	本職のベースの他、自ら7つの楽器を駆使しマルチ・プレイヤー振りを発揮した74年のアルバム。
	14	火	00279	“チュー”	チュー・ベリー	Epicの猫ジャケシリーズ。ウィリアム・スタイクによる愛嬌満点のイラストも楽しい一枚。
	15	水	—	休館日		
☆	16	木	01895	モダン・ジャズ・ブルー・ムード	八木 正生&ヒズ・グループ	「枯葉」「マイ・ファニー・ヴァレンタイン」等、モダン・ジャズ・ヒットをカバーしたアルバム。65年録音。
	17	金	09873	キャットウォーク	チコ・ハミルトン	アップ・テンポのカラフルでエキゾチックなドラミングが楽しめる一枚。77年録音。
☆	18	土	10621	シークレツ	ギル・スコット・ヘロン、ブライアン・ジャクソン	“ブラック・ディラン”の異名を持つ天才詩人シンガーがクリエイトする新感覚なミュージックアルバム。
	19	日	02864	フリー・ホイーリング	テッド・ブラウン	トリスターノ派が残したエレガントなクール・ジャズの傑作。
	20	月	05781	ハーレム・イン・トゥエンティーズ	チャーリー・ジョンソンズ・パラダイス・バンド/ザ・ミズリアンズ	あまり知られていないハーレムの二つのバンドによる名演集。今では有名なジャズメンのメンバー多数。
☆	21	火	05575	ヤンコフスキーボード	ホルスト・ヤンコフスキー	スタンダードの名曲たちを、情感溢れるプレイで魅せる、ソロピアノならではの面白さを満喫できる一枚。
	22	水	—	休館日		
☆	23	木	08148	マイナー・ムーヴ	ティナ・ブルックス	未発表のまま長い間埋もれていたファースト・リーダー・セッションアルバム。58年録音。
☆	24	金	11223	ジャジー	稲垣 次郎	全編アレンジ&ピアノで大野雄二が参加。ジャスト・フレンズを率いてリリースした81年作。
♣	25	土	00135	ミンガス・アー・アム	チャールズ・ミンガス	ジェフ・ベックがカバーした「グッドバイ・ボーク・バイ・ハット」のオリジナル収録。59年作品。
			—	19:00～ ブルー・ウェーブ・ジャズ・フォーラム・レコードコンサート 『ピアノ・トリオによるリラックスしたサウンド』アーマッド・ジャマル「バット・ノット・フォー・ミー」		
	26	日	01907	キャット	鈴木 弘	伝説のジャズ・コンボ、フリーダム・ユニティのメンバーを集めてレコーディング。76年発表。
	27	月	10985	プレイ・バック!	バック・クレイトン	非常にクールな60年代のシカゴ・ジャズとも言えるスウィング・ディキシシーの楽しいアルバム。
☆	28	火	06207	ブギ・ウギ・ピアノ		ブギ本来の民族的な要素が消滅する前、最もオリジナルに近い5人のピアニストによるオムニバス。
	29	水	—	休館日		
☆	30	木	09198	シュガー・ン・スパイス	ベギー・リー	ベニー・カーター指揮による演奏をバックに、甘辛ともに両側面を味わえるジャジーな好盤。
	31	金	12131	エレクトリック・ランデブー	アル・ディ・メオラ	幅広い音楽性とポップ感覚溢れるニューサウンドが全編に展開される、5作目となるスタジオアルバム。

◆ 毎日、11時と19時から、**ジャズ展示室ラウンジ**で開催します。

◆ コンサートの内容は、変更になる場合がございます。何とぞご了承ください。